

# 神奈川県移動性(モビリティ)向上プロジェクトについて

## 1. 神奈川県移動性(モビリティ)向上プロジェクトとは

道路は生活に欠くことのできない社会基盤であり、その重要な機能として移動性の確保があげられる。しかし、渋滞等の交通条件、地形条件、気象・自然条件、災害など、地域毎に様々な要因により、移動性の自由が阻害され、地域の経済活動や住民生活に多大のストレスと損害が生じている現実がある。

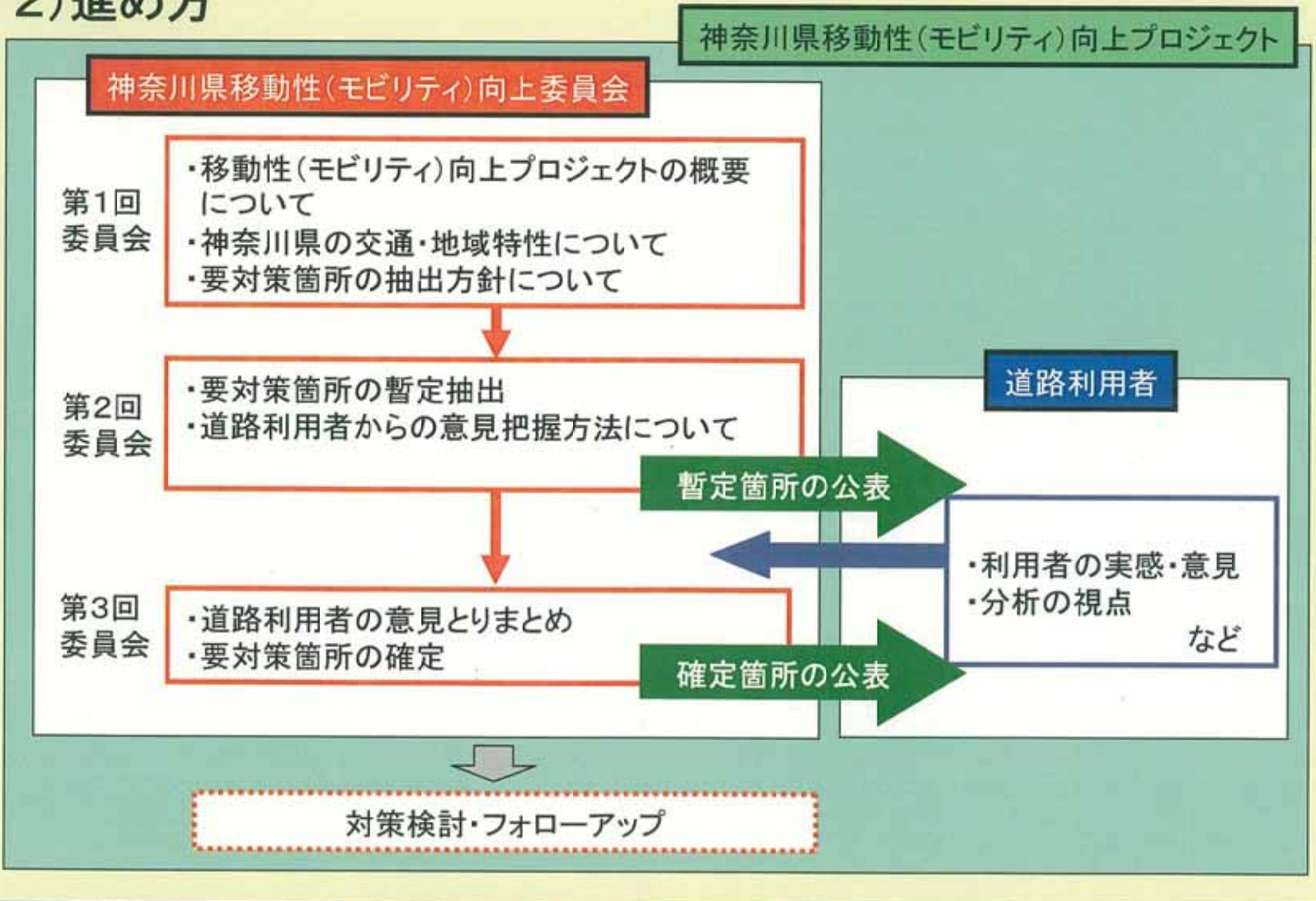
神奈川県移動性(モビリティ)向上プロジェクトでは、移動性の阻害要因となっている事象を様々なデータや指標で明示するとともに、道路利用者の実感・意見などを踏まえ、要対策箇所を選定・公表し、対策を立案して重点的に阻害要因の改善を図るものである。

## 2. プロジェクトの進め方

### 1) 基本理念

- ・広く道路利用者に当プロジェクトを知ってもらうこと、参加してもらうことを基本とする。
- ・そのため、公正、中立な立場から意見を頂く「委員会」を設置、さらに道路利用者から声を聞く手法を導入。

### 2) 進め方



## 参考

### 【道路行政スタイルの変換】

関東地方整備局では、道路行政マネジメントへの取り組みを強化・現場レベルにおける実践をするため、成果志向・顧客志向に基づき、

- ★事業を重点化すること (Priority)
- ★知ってもらうこと (Open)
- ★参加してもらうこと (Participation)

の3つをキーワードとし、行政経営を評価・助言をいただく委員会〔(仮)道路行政マネジメントを実践する委員会、各プロジェクトごとの委員会〕を設置し、国民と共に成果重視の道路行政を実践する。

